

訓練に参加してみよう

大規模災害時に地域の住民が連携して防災活動を行うためには、日頃からの訓練が大切です。
訓練を通して、避難経路や避難場所、初期消火の方法、応急手当の手順などを実際に体験することで、
災害時に冷静かつ迅速に行動できるようになります。

	step 1 計画	step 2 実施	step 3 振り返り
主催者	訓練の内容を計画し、 区民へ広報を行う	訓練の流れや 注意事項を説明し、 安全に配慮し行う	アンケートをとったり 反省会を実施し 訓練結果を評価する
参加者	積極的に参加しよう！/ 訓練のお知らせを 確認する	訓練に参加し、 分からないことがあれば 質問する	訓練で得た知識や経験を、 日頃の防災対策に活かす

訓練の種類	訓練を計画される場合は、事前に市へご相談ください。		
	情報収集・伝達	初期消火	救出・救助・救護
	 地域の被害状況・避難状況を 収集し、正確な情報を伝える 方法を確認する。	 消火器による初期消火技術及 び煙体験による火災時の避難 方法を確認する。	 患者搬送・応急救護について訓 練し、災害発生時の負傷者等に 対する対応手順を確認する。
	避難・誘導	炊出し(給食・給水)	地域避難所開設・運営
	 自宅から避難所等まで実際に歩 いてみて、所要時間、危険箇所 などについて確認する。	 温かい食事を提供できるよう、 炊き出し技術を確認する。	 避難所を円滑に開設するための手 順や、段ボールベッドなどの作り 方を確認する。

自分たちでできる！わかる！
自主防災組織訓練マニュアルが
できました！



訓練の計画等の詳細は
マニュアルをチェック！

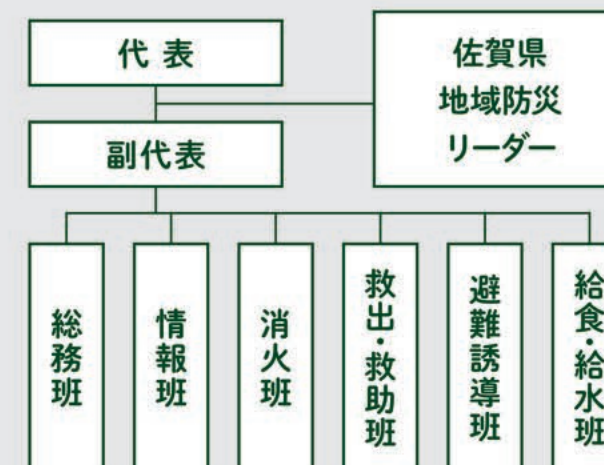


自主防災組織を知ろう

大きな災害では、地域住民が組織的に情報の伝達や消火活動、
避難誘導などの「自主的な防災活動」に取り組み、被害の拡大を防ぐことが重要となります。

自主防災組織とは？

自主防災組織とは、「自分たちの地域は自分たちで守る」という自覚や連帯感のもと、地域住民が自発的に結成する防災組織で、災害時による被害を予防し、軽減するための活動を行う組織です。
組織を取りまとめる代表のもと、活動に応じた班編成（総務班・情報班・消火班・救出救助班・避難誘導班・給食給水班）で構成されています。



どんな活動をしているの？

自主防災組織の活動は「平常時に行う活動」と「災害発生時に行う活動」があります。災害発生時だけでなく、平時からの備えも重要です。

(例) 平常時…器具点検、整備、資機材調達 等
災害時…応急活動、避難誘導活動 等



お住まいの地区の組織を確認しよう

武雄市には
116
の組織が
あります！



住民(家族)

確認

- 区長・区役員に問い合わせる
- 近所の家と話してみる

周知

- 組織図を各世帯に配る
- 自主防災組織についての説明会を開催する



代表(区長・区役員)